

「フードバンクちば」に災害用備蓄品を寄贈

京葉ガス株式会社は、平成 30 年 11 月 7 日（水）、社会貢献活動の一環として、フードバンクちばへ当社が保有する災害用備蓄品（食料）を寄贈いたしました。

フードバンクちばは、「食品ロスの削減」と「困窮者への食品支援」を目的とし、品質に問題がないにも関わらず、包装の破損や過剰在庫、印字ミスなどの理由で破棄されてしまう食品を企業などから引き取り、必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供する活動を県内で精力的に展開しています。

当社はこうした活動に賛同し、この度、地域に密着する企業として、賞味期限が近づいた災害用備蓄品（食料）を同団体に寄贈することとしました。今後も社会貢献活動の一環として、更改食料品のフードバンクへの寄贈を積極的に取り組んでまいります。

贈呈式、および贈呈品の内容は以下のとおりです。



◇贈呈式について

日時：平成 30 年 11 月 7 日（水）

場所：京葉ガス株式会社

出席者：フードバンクちば 代表 菊地 謙 様
京葉ガス株式会社 取締役社長 羽生 弘

◇寄贈品

レスキューフーズ：8,964 食

（ビーフシチュー&ライス、シチュー&ライス、牛丼、中華丼、和風ハンバーグ）

